

# これからの大学像と 人材育成

学術界・産業界・政策立案者による公開討議

## 企画趣旨

18歳人口の急激な減少により、日本の高等教育は大きな転換期を迎えています。大学には、学生層の変化と労働市場の人材需要を踏まえながら、社会的・学術的・公共的価値をもつ人材を育成し、将来社会を構想する役割が求められます。

本シンポジウムでは、二つの学会、産業界、文部科学省の代表が一堂に会し、これからの大学像と人材育成の在り方を率直に議論します。

2026年11月9日（月）

16:00–18:30

KDDIホール 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル2階 | 大手町駅直結

対面開催・両学会会員対象・定員120名 | 後日、両学会ウェブサイトより動画配信予定

## 登壇者

日色 保

経済同友会 副代表幹事・教育改革委員会委員長／  
ウォルト・ディズニーマー・ジャパン 代表取締役社長

合田哲雄

文部科学省 高等教育局長

松下佳代

大学教育学会 会長／  
京都芸術大学 学習支援・教育開発センター長・教授／京都大学 名誉教授

吉田 文

日本高等教育学会 会長／  
早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

モデレーター 濱名 篤

学校法人濱名山手学院 理事長・関西国際大学 学長／  
日本高等教育学会 副会長

参加申込はGoogleフォームからのみ受け付けます

<https://forms.gle/N8mypU6FVPZBYbAj8>

主催：一般社団法人日本高等教育学会・一般社団法人大学教育学会 | 後援：文部科学省



# 議論を担う登壇者

産業・政策・大学教育・高等教育研究の視点から

## 01 日色 保

経済同友会 副代表幹事・教育改革委員会委員長  
ウォルト・ディズニー・ジャパン 代表取締役社長

企業と高等教育機関の連携、人材育成と学び直しを、産業界の立場から提起します。

## 02 合田 哲雄

文部科学省 高等教育局長

人口減少期の高等教育政策、質保証、大学・大学院の将来像を政策の立場から論じます。

## 03 松下佳代

大学教育学会 会長  
京都芸術大学 学習支援・教育開発センター長・教授  
京都大学 名誉教授

能力・学習・評価研究を基盤に、学生の学びと大学教育の質を問い直します。

## 04 吉田 文

日本高等教育学会 会長  
早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

高等教育研究の立場から、制度・社会・大学の関係と今後の大学像を展望します。

モデレーター

濱名 篤

学校法人濱名山手学院 理事長・関西国際大学 学長  
日本高等教育学会 副会長

4者の論点をつなぎ、フロアとの討議を通して次の大学像を探ります。

## 討議の主な論点

- 01 高等教育に対する進学需要をどのように捉えるか
- 02 大学院進学・リスキリングをどう拡大するか
- 03 留学生・社会人受入れの意義をどう再構築するか
- 04 大学教育の質保証を労働市場とどう共有するか

申込 Googleフォームのみ

<https://forms.gle/N8mypU6FVPZBYbAj8>

対面開催・両学会会員対象 | 定員120名 | 後日、両学会ウェブサイトから動画配信

